

介護保険が始まること変わること

介護サービスを利用するには  
どうしたらいいのだろうか？

保険料を支払った人は、介護が必要になったときに、だれでも介護サービスが受けられます。介護保険にはどんなサービスがあって、どうすれば利用できるのか。サービスを利用するための具体的な流れをみてみましょう。

介護が必要になり、  
困っています

◆たとえば、山田さんの話

おじいさん(80歳)と私(75歳)の老夫婦二人暮らし。ところが、おじいさんが脳卒中で倒れて、病院に入院。3ヶ月の入院後、退院することになりました。

おじいさんにはマヒが残り、トイレや入浴、着替えなどの日常生活において、全面的な介護が必要です。食事をするのにも介助が必要です。

どうしたらいいのでしょうか。



■ねたきりや痴呆など介護が必要になったら、介護サービスが受けられます。

	第1号被保険者	第2号被保険者
	65歳以上の人	40歳から64歳までの人
介護サービスの対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ねたきり、痴呆などで入浴、食事などの日常生活動作について介護が必要な人</li> <li>●家事や身支度などの日常生活に支援が必要な人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●初老期痴呆、脳血管障害など、老化に伴う病気によって介護等が必要になった人</li> </ul>

